

午後2時00分～

会 場 全員協議会室

市長記者会見資料

市民生活と地域経済を前進させる「新たな市政運営」へ

- 1 「新たな市政運営」の3つの基本方針（P 1）
- 2 6月補正予算（案）の概要（P 2）
～70億8千万円を増額補正～
- 3 ふるさと納税を活用した支援（P 5）
- 4 地域医療体制整備の取り組み（P 5）
- 5 特別定額給付金の給付状況（P 7）

市民生活と地域経済を前進させる「新たな市政運営」へ

新型コロナウイルス感染症対策に関連した、本市の現時点における対応について報告する。

1 「新たな市政運営」の3つの基本方針

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う国の緊急事態宣言が解除となったが、予断を許さない状況下にあることから、今後も市民の命を守り抜く感染拡大の防止・抑制を最優先としながら、規制や自粛中心から市民生活及び地域経済を前進させる新たな段階へ移行していく。

そこで、6月1日から当面の間、市政運営においては、次の3つの基本方針に基づき、市の人的資源・財源を集中的・重点的に投入する事業を優先度に応じて精査するとともに、執行体制を構築しながら進めていく。

① 新型コロナウイルス感染症から 市民の命と健康を守る

都との連携による地域医療体制の強化や、総合コールセンターの機能充実、市民への情報提供などは、引き続き重点的に取り組む。

② 一人ひとりの暮らしの安全・安心の 確保に向けた市民生活・地域経済支援

市民の生活を支えるセーフティネットの強化、企業・事業者の経営継続支援などに市の総力を挙げて取り組む。

③ 市民とともに、今の経験を力に 変えていくために

新たな地域医療・地域福祉のあり方や複合災害への備えにこの経験を活かし、また、ICT教育の推進などに取り組みながら、市民生活の質の向上を図っていく。

<問い合わせ>

総合経営部経営計画第二課長 中山 電話042-620-7306

2 6月補正予算（案）の概要～70億8千万円を増額補正

3つの基本方針に基づき、新型コロナウイルス感染症の影響に対応した取り組みに要する経費等を増額補正した。4月及び5月に専決処分した補正予算の第3弾となる。

第1弾 4月24日（金）

主に地域医療体制整備事業として、10億3,300万円の増額補正

第2弾 5月 1日（金）

主に特別定額給付金支給事業として、581億9,600万円の増額補正

(1) 補正予算額[補正予算の概要P1]

区分	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	2,600億8,400万円	60億3,500万円	2,661億1,900万円
特別会計	1,842億1,757万円	10億4,501万円	1,852億6,258万円
公営企業会計	245億9,376万9千円		245億9,376万9千円
計	4,688億9,533万9千円	70億8,001万円	4,759億7,534万9千円

(2) 一般会計の歳入予算の補正額[補正予算の概要P2]

区分	補正前の額	補正額	補正後の額
15款 国庫支出金	960億3,664万3千円	28億9,887万円	989億3,551万3千円
16款 都支出金	287億3,969万9千円	15億1,086万円	302億5,055万9千円
19款 繰入金	14億4,226万6千円	6億円	20億4,226万6千円
21款 諸収入	16億1,705万8千円	▲273万円	16億1,432万8千円
22款 市債	145億8,330万円	10億2,800万円	156億1,130万円

(3) 一般会計の歳出補正予算の事業 <新型コロナウイルス感染症対策 第3弾>

①～③は3つの基本方針の該当番号 () は補正予算の概要掲載ページ、

総額 5,946,288千円

事業名	補正額	新規	支援対象	担当部課
1 款 議会費				
②議員期末手当 (P8)	▲13,788千円			庶務調査課
2 款 総務費 ・ 10款 教育費				
②市長等特別職期末手当等 (P9)	▲2,626千円			労務課
②学生支援特別給付金 (P10)	80,000千円	○	学生	学園都市文化課
②臨時学生等雇用促進奨励金 (P10)	208,000千円	○	事業者 学生	学園都市文化課 子どものしあわせ課

事業名	補正額	新規	支援対象	担当部課
3 款 民生費				
②生活困窮者への緊急食品支援 (P11)	3,240千円	○	市民 団体	生活自立支援課
②放課後等デイサービス支援 (P12-13)	15,155千円	○	市民	障害者福祉課
①障害福祉サービス衛生管理体制確保支援 (P12-13)	16,467千円	○	事業者	障害者福祉課
②障害福祉サービス継続支援 (P12-13)	74,416千円	○	事業者	障害者福祉課
②介護サービス継続支援 (P14)	56,527千円	○	事業者	高齢者いきいき課
③介護予防のための実態把握 (P16)	13,336千円	○	市民	高齢者いきいき課
②子ども食堂活動支援 (P17)	3,000千円	○	事業者	子どものしあわせ課
③ひとり親家庭総合支援 (P18-19)	10,294千円		市民	子育て支援課
②児童扶養手当受給者への臨時給付金 (P18-19)	308,772千円	○	市民	子育て支援課
①保護施設等衛生管理体制確保支援 (P20)	10,000千円	○	事業者	生活福祉総務課
4 款 衛生費				
①妊婦へのマスク郵送 (P22)	2,827千円	○	市民	大横保健福祉センター
①産婦・乳幼児健康診査の個別実施 (P22)	22,311千円	○	市民	大横保健福祉センター
7 款 商工費				
③中小企業者パワーアップ補助金 (P23)	90,000千円	○	事業者	企業支援課
②事業継続緊急支援金 (P24-25)	836,690千円	○	事業者	産業政策課
②テナント家賃緊急支援金 (P24-25)	371,825千円	○	事業者	企業支援課
③商店街賑わい復活補助金 (P24-25)	12,000千円	○	事業者	産業政策課

事業名	補正額	新規	支援対象	担当部課
③ 八王子動画プロモーション (P26)	18,000千円	○	事業者	観光課
9 款 消防費				
③ 自主防災組織への感染症対策セット配布 (P27)	11,319千円		市民	防災課
③ 備蓄品購入等 (P28)	61,316千円		市民	防災課
10 款 教育費				
③ 情報教育の基盤整備 (G I G A スクール環境整備) (P29)	3,724,116千円		市民	教育総務課 指導課
③ 電子書籍等購入 (P30)	13,091千円		市民	中央図書館

(4) 一般会計の歳出補正予算の事業 <新型コロナウイルス感染症対策以外>

() は補正予算の概要掲載ページ

総額 88,712千円

事業名	補正額	新規	担当課
2 款 総務費			
東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた取組推進 (P32)	▲99,129千円		オリンピック・パラリンピック推進室
3 款 民生費			
広域型介護保険施設等整備支援 (P15)	96,048千円		高齢者いきいき課
4 款 衛生費			
おたふくかぜワクチンの接種費用助成 (P21)	63,793千円	○	健康政策課
14 款 災害復旧費			
道路・橋りょうの復旧事業 (圏央道八王子西 I C 接続道路復旧) (P31)	28,000千円	○	管理課

<問い合わせ> 財務部財政課長 小澤 電話042-620-7349

3 ふるさと納税を活用した支援

新型コロナウイルス感染症対策支援を目的とした、市民・市外からの寄附を受け付けるため、ふるさと納税を活用した申込窓口を新設する。

(1) 開始時期 6月1日(月)

(2) 使い道の主な事例

医療関係者への支援、事業者等への経済的支援、学生・子どもへの支援、市民活動団体(フードバンク等)への支援

(3) 申し込み方法

ア ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」及び「さとふる」を利用(従来どおり)

イ 寄附金の使い道として、「新型コロナウイルス感染症対策支援」が選択できる。 ※市民の方へは返礼品の贈呈なし

(4) 定額寄附メニュー

ア より寄附しやすいよう、定額の寄附メニューも新設
(1万円・3万円・5万円・10万円・20万円)

イ 「ふるさとチョイス」のみ ※返礼品の贈呈なし

(5) 充当期 今年度事業に充当



<問い合わせ> 都市戦略部都市戦略課長 中正 電話042-620-7335

4 地域医療体制整備の取り組み

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による地域医療体制の崩壊を防ぐため、八王子市医師会と連携を図り、地域医療体制の整備を行う体制として4月15日に設置した「八王子市新型コロナウイルス感染症対策地域医療体制整備チーム」が取り組んでいる主な事業についてお知らせする。

(1) PCR外来について

ア 開始時期 5月13日(水)から

イ 人員体制 医師及び看護師各1名(八王子市医師会から派遣)
市職員3名

ウ 延べ検査件数(5月31日(日)現在) 90件(うち陽性0件)

(2) 宿泊療養施設について

東京都と市、八王子市医師会の共同により運営している宿泊療養施設の運営状況をお知らせする。

- ア 開始時期 5月1日(金)から
- イ 施設名 ホテル the b (ザ・ビー) 八王子(明神町4-6-12)
- ウ 利用者数 延べ人数23名 退所者20名 現在の入所者3名
(6月1日(月)現在)
- エ 人員体制 日勤 医師1名及び看護師2名以上(八王子市医師会等から派遣)
事務10名(うち市職員1名)
夜勤 看護師2名以上(八王子市医師会等から派遣)
事務5名(うち市職員2名)

市職員は、当番制により24時間体制で従事しており、患者の入退室管理や食事の提供、健康管理等を担当している。これまでに延べ62名(6月1日(月)現在)を派遣

(3) 医療機関等に対する支援について

新型コロナウイルス感染症対策として、市内医療機関が負担した費用に対して、包括的に市が支援

- ア 支援内容(補助率すべて10分の10)

<病床確保支援>

- (ア) 患者受入支援事業

患者受け入れのために病床を確保した場合に、1病床当たりを基準に補助

- (イ) 外来診療体制支援事業

新型コロナ外来(帰国者・接触者外来)を設置した場合に、開設時間を基準に補助

- (ウ) 高齢者等居場所確保事業

陽性患者の入院等により、居場所確保が必要となる高齢者等の入院等に係る経費を補助

- (エ) 感染症対策支援事業

感染症対策として実施する研修等に係る経費を補助

<医療従事者支援>

- (ア) 医療従事者支援事業

医療従事者に対し支給する手当等に係る経費に対して、1病床当たりを基準に補助

- イ 予算額 4億円(4月24日付けの補正予算(専決処分)により計上)

<問い合わせ> 医療保険部地域医療体制整備担当課長

菅野 電話042-620-7473

5 特別定額給付金の給付状況

5月18日(月)から各世帯へ順次申請書の送付を開始した「特別定額給付金」の給付状況をお知らせする。

- (1) 対象世帯数 271,278件(4月27日(月)現在)
- (2) 申請件数(5月29日(金)現在) 郵送申請 193,439件
オンライン申請 10,127件
合計 203,566件(対象世帯数に占める割合 75.0%)
- (3) 支給件数(5月29日(金)現在)
8,557件(対象世帯数に占める割合 3.2%)

<問い合わせ> 福祉部特別定額給付金担当課長

高野 電話042-620-7253